



令和4年5月13日

各位

会社名 SRSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 重里 政彦
(コード番号 8163 東証プライム市場)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 田中 正裕
(TEL 06-7222-3101)

**営業外収益、特別損失及び法人税等調整額（益）の計上、通期連結業績予想値と実績値との差異
並びに剰余金の配当（増配）に関するお知らせ**

当社は、令和4年3月期決算において、営業外収益、特別損失及び法人税等調整額（益）を計上するとともに、令和4年2月4日に公表いたしました令和4年3月期通期連結業績予想値と本日公表の令和4年3月期通期の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、令和4年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容

当第4四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止協力金等の支給申請額1,435百万円、累計期間で7,264百万円を「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。

2. 特別損失の内容

当社グループが保有する事業用資産等において、収益性の低下がみられるため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、特別損失として当第4四半期連結会計期間において、減損損失441百万円、累計期間で471百万円を計上いたしました。

3. 法人税等調整額（益）の内容

当期の業績及び今後の業績の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、法人税等調整額（益）を384百万円計上いたしました。

4. 連結業績予想値と実績値との差異について

(1) 令和4年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)
前回発表予想 (A)	43,000	△4,400	1,500	500
今回実績 (B)	42,885	△4,635	2,669	1,574
増減額 (B-A)	△114	△235	1,169	1,074
増減率 (%)	△0.3	—	78.0	214.9
(ご参考) 前期実績 (令和3年3月期)	43,707	△3,802	△2,067	△4,067

(2) 差異の理由

令和4年2月4日発表の令和4年3月期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止として実施されたまん延防止等重点措置が発出された影響により、売上高、営業利益とも前回の発表数値を下回りました。経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、感染拡大防止協力金等を営業外収益に計上したことにより、前回発表数値を上回りました。

5. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (令和4年2月4日公表)	前期実績 (令和3年3月期)
基準日	令和4年3月31日	同左	令和3年3月31日
1株当たり配当金	5円00銭	2円50銭	0円00銭
配当金総額	199百万円	—	—
効力発生日	令和4年6月30日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

(2) 理由

当社の利益配分の基本的な考え方は、業績に応じて一定の配当性向を保つという考え方を採らず、極力安定的な配当を維持することを基本方針としております。

上記基本方針のもと、令和4年2月4日に公表いたしました「通期連結業績予想及び期末配当予想の修正並びに営業外収益の計上に関するお知らせ」において期末配当予想を1株当たり配当金2円50銭としておりましたが、上記に記載の通り業績が前回発表予想を上回りましたので、期末配当につきましては1株当たり5円00銭に増配することといたしました。

以上